

# 一般社団法人 住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会

## 2024年度 事業報告

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

国土交通省の補助事業に参画しながら、新設した中期事業計画推進委員会をはじめ、情報蓄積活用部会、総務部会及び普及・広報部会を中心に、以下の事業を実施した。

### 1. 住宅市場整備推進等事業等

国土交通省の「令和6年度 住宅ストック維持・向上促進事業（良質住宅ストック形成のための市場環境整備促進事業）」に申請し、交付決定を受けた。

実施にあたっては、「情報蓄積活用部会」を中心に住宅履歴情報システムに以下の機能を追加した。

#### 【住宅履歴情報データベースシステムに追加した機能】

- ① (新築、既築) 定期点検のスケジュール管理機能
- ② 定期点検の実施時期の通知機能
- ③ 住所所在地域の防災関連情報 (ハザードマップ、避難所・病院等) を一元的に提供する機能
- ④ 住宅の災害リスク表示機能
- ⑤ 住宅資産価値の評価 (建物グレード及び維持管理状態等に応じた評価額の算出) 機能

また、住宅履歴情報の普及促進に係る情報提供や情報共有を図るとともに、既存住宅の住宅履歴情報の蓄積強化に向けて以下の取組みを実施した。

#### 【実施した取組み】

- ① システム会員 (仮称。自社システムを保有せず専ら新データベースシステムを利用する会員) の設置検討

- ② 賛助会員会費の見直し
- ③ 会員及び外部関係向けセミナー等の実施

## 2. 「中期事業計画推進委員会」の活動

中期事業計画推進委員会は、全7回会議を開催し、中期事業計画の各部会の年度目標を達成するための進捗状況の確認を行った。

また、中期事業計画オープンセミナーを2024年12月20日に計画・開催し、会場参加に加え遠方の会員の方々にもご参加頂けるようZoomウェビナーによる配信も行った。オープンセミナーの開催実績としては、会場参加20名、Zoomウェビナー参加37名、合計57名であった。

オープンセミナーでは、国土交通省 住宅局 住宅活用調整官 恵崎孝之様に『住生活基本計画の見直しについて』、また東京大学生産技術研究所 教授 腰原幹雄様に『防災における住宅履歴情報の活用』のご講演を頂き、盛況のうちに閉会した。

## 3. 「情報蓄積活用部会」の活動

情報蓄積活用部会は、全2回の会議を開催するとともに、住宅履歴情報データベースに対する新機能追加のためにシステム開発会社との打ち合わせや住宅履歴システムに関する意見交換会を4回実施した。

## 4. 「総務部会」の活動

総務部会は、全3回のリモート会議を開催し、情報サービス機関業務の廃止又は協議会退会時の手続き、責務、共通IDの取扱い等に係る考え方の整理及びこれに基づく規則、ガイドブックへの反映の検討を行った。

また、賛助会員に該当すると思われる他団体の入会金・会費等の調査や当協議会の会費見直し等の検討を行い、入会金・会費の改正については2025年3月31日に開催した2024年度 第4回 理事会で承認された。

## 5. 「普及・広報部会」の活動

普及・広報部会は、昨年度製作した住宅履歴情報紹介動画（住宅履歴情報紹介絵動画1点、住宅履歴情報対談動画4点）を『いえかるてチャンネル』としてYouTubeに掲載した。

## 6. その他

- (1) 会員の入退会状況等

2025年3月31日付で正会員であった(株)LIFULL様と賛助会員であった(一社)輸入住宅産業協会様が退会された。

以上をもって2025年3月31日の会員数は、正会員38機関、特別会員6者、賛助会員7団体、情報会員7団体となった。

## (2) 共通IDの発行

共通IDの発行について、「共通IDの配布及び管理要領」に基づき、2024年度下半期(2024年4月1日～2025年3月31日)までの累積発行件数は28機関、173,655件となった。

(参考) 共通ID 累積発行件数の推移

	2023年度下半期	2024年度上半期	2024年度下半期
機 関 数	28	28	28
累 積 発 行 件 数	161,133	167,860	173,655

## (3) ロゴマークの使用申請状況

いえかるてロゴマークについて、使用登録申請は0社であった。